



令和4年6月6日

総合政策部企画振興課	
担当者	主査 松井隆明
電話番号	0869-22-1031 (直通)

「市民まちづくりフォーラムー瀬戸内市のグランドデザインを考えるー」を 開催します

平素は、市行政推進に格別のご協力を賜り誠にありがとうございます。

本市では、公共交通など都市基盤を支える民間活力の低下や、空き家や耕作放棄地の増加など、人口減少や少子高齢化がもたらす課題に対応しつつ、市の活力維持と均衡ある発展を目指す新たな施策を推進するため、令和3年度から、都市計画導入の要否の検討も含めた計画的な土地利用と持続可能な社会基盤の整備を目的として、市の土地利用行政の指針となる「瀬戸内市国土利用計画」の策定を進めています。

そこで、市民参画による計画策定に向けた取組の一環として、下記のとおりフォーラムを開催いたします。計画策定のキックオフイベントと位置付ける本フォーラムでの基調講演やパネルディスカッションを通して、本計画の策定意義や必要性について市民の理解の深化を図るほか、市の持続的発展に向けた土地利用のあり方のヒントを探ることとしています。

記

- 開催日時 令和4年6月12日（日）午前10時～正午（開場：午前9時30分）
- 開催場所 瀬戸内市中央公民館1階ロビー（瀬戸内市邑久町尾張465-1）
- 開催内容 **基調講演「まちのグランドデザインづくりへのヒント」**
講師：馬場正尊 氏（Open A 代表、公共 R 不動産ディレクター、東北芸術工科大学教授）
パネルディスカッション「瀬戸内市のグランドデザインを考える」
パネリスト：沖 陽子 氏（岡山県立大学理事長・学長）
氏原岳人 氏（岡山大学学術研究院環境生命科学学域准教授）
弥田俊男 氏（岡山理科大学工学部建築学科准教授）
武久顕也 氏（瀬戸内市長）
モデレーター：馬場正尊 氏
- その他 当日は、会場の様子を YouTube にてライブ配信します。また、後日、市公式 YouTube チャンネルにて録画配信する予定です。

市民まちづくりフォーラム－瀬戸内市のグランドデザインを考える－開催概要

1. 開催目的

瀬戸内市では、近年、公共交通など都市基盤を支える民間活力の低下や地域コミュニティの衰退、空き家や荒廃農地の増加など、人口減少や少子高齢化がもたらす課題が顕在化してきている。また新型コロナウイルス感染症の蔓延など、昨今の目まぐるしく変化する社会状況によって、これらの課題がさらに深刻かつ複雑化することが危惧される。

そこで、市では、こうした課題や状況に対応しつつ、人口やまちの活力を維持し、持続的発展を目指す新たな施策を推進するため、第3次瀬戸内市総合計画に基づき「瀬戸内市国土利用計画」を策定する。

そのキックオフイベントとして「まちづくりフォーラム」を開催し、基調講演やパネルディスカッションを通じて、本計画の策定意義や必要性について、市民や関係団体の理解を深めるとともに、市の持続的発展に向けた土地利用のあり方のヒントを探ることを目的とする。

2. 開催日時

令和4年6月12日（日）10時00分～12時00分（開場9時30分）

3. 開催場所

瀬戸内市中央公民館1階ロビー（現地会場）

4. 開催内容

挨拶：市長挨拶

説明：企画振興課（計画策定の背景・経緯、市の課題など）（10分）

第1部：講演「まちのグランドデザインづくりへのヒント」（40分）

講師：馬場正尊氏（Open A 代表、公共R不動産ディレクター、東北芸術工科大学教授）

第2部：パネルディスカッション「瀬戸内市のグランドデザインを考える」（60分）

パネリスト沖陽子氏（岡山県立大学理事長・学長）

氏原岳人氏（岡山大学学術研究院環境生命科学学域准教授）

弥田俊男氏（岡山理科大学工学部建築学科准教授）

武久顕也氏（瀬戸内市長）

5. 開催方法

- ・ハイブリット開催（現地会場：定員50名、Youtube視聴：定員なし）
- ・原則、事前申込制（電話、メール、入力フォーム）

6. 関連企画

- ・瀬戸内市こどもひろば及びアマチュア人形劇団定期公演の同時開催
- ・瀬戸内市こどもひろば会場及び市民図書館内で現地会場の様子をライブ配信
- ・後日、市公式YouTubeにて録画配信を実施

市民まちづくり



フォーラム

持続可能なまちづくり

瀬戸内市の
ランドデザイン
を考える

2022.6.12 (Sun.)
10:00 - 12:00

瀬戸内市
中央公民館 1階ロビー / YouTube 配信
事前申込制、参加無料

！参加申込みは！
こちら



写真 (下段): 中川正子



講演
まちのランドデザインづくりへのヒント

講師 馬場 正尊 氏

株式会社 Open A 代表取締役 /
建築家 / 東北芸術工科大学教授

アマチュア人形劇定期公演	
糸あやつり人形劇団つきみ草	
演目 ごんぎつね	
同時上演 バラエティー劇団どっこいはなまる	
※雨天時は公民館内 研修室	
9:30-11:00 瀬戸内市中央公民館 1Fロビー奥 (屋外)	連携プログラム 同日開催
	11:00-12:00 瀬戸内市中央公民館 研修室



新しいまちづくり、はじめます

～フォーラム開催によせて～



瀬戸内市では、人口減少に転じて約20年近く経ち、さらに新型コロナウイルス感染症の感染拡大が拍車をかけ、民間バス路線の廃止やJR赤穂線の減便、特に周辺部では空き家や耕作放棄地の増加など、市民の皆さんの暮らしや瀬戸内市を支える基盤が弱まってきている状況が明らかになってきました。市民の皆さんがこれからも瀬戸内市で豊かに暮らし続けていくためには、安心かつ快適な居住環境が必要です。そのために、市では、今年度から計画的な土地利用と持続可能な社会基盤の整備を目的として、瀬戸内市国土利用計画を市民参画により策定します。

今回のフォーラムは、市民の皆さんと現状や課題を共有し、多様なご意見をいただき、今後の取り組みに向かって、一緒にスタートを切りたいとの思いから企画しました。

皆さんのご参加をお待ちしています。

瀬戸内市長 武久 顕也

開催について

開催日時

2022年6月12日(日) 10:00～12:00 (開場 9:30)

現地会場

瀬戸内市中央公民館 1階ロビー

定員

現地会場 50名

※YouTube視聴での参加については、定員はありません。

参加方法

現地会場への参加のほか、会場の様子をYouTubeで視聴することができます。

お申込みの際に希望する参加方法をお選びください。

参加費

無料 事前申込制

お申込み方法

参加を希望する人は、右記のQRコード、または、E-mailにて、①氏名②連絡先③メールアドレス④参加方法(現地会場/YouTube視聴)⑤参加人数を記載の上、お申込みください。お電話でもお申込みが可能です。YouTube視聴希望者には、後日、フォーラム担当から視聴URLを送付します。



お申込み・お問合せ先

瀬戸内市企画振興課 市民まちづくりフォーラム担当あて
TEL 0869-22-1031 E-mail kikaku@city.setouchi.lg.jp

- ・マスクの着用など新型コロナウイルス感染症拡大防止にご協力ください。
- ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況によっては、中止もしくは開催方法を変更する場合がありますので、ご了承ください。

プログラム

第1部 基調講演

まちのランドデザインづくりへのヒント

馬場 正尊氏

株式会社 Open A 代表取締役/建築家/東北芸術工科大学教授

< 第1部 講師・第2部 モデレーター >

佐賀県生まれ。1994年早稲田大学大学院建築学科修了。博報堂、早稲田大学博士課程、雑誌『A』編集長を経て、2003年OpenAを設立。建築設計、都市計画、執筆などを行い、同時期に「東京R不動産」を始める。2008年より東北芸術工科大学准教授、2016年より同大学教授。2015年より公共空間のマッチング事業「公共R不動産」立ち上げ。2017年より沼津市都市公園内の宿泊施設『INN THE PARK』を運営。



政策に関わる提言、審査委員なども多数。代表的なものとしては「都市の多様性とイノベーションの創出に関する懇談会」座長代理(国土交通省、2019年2月)、「今後の市街地整備のあり方に関する検討会」委員(国土交通省、2020年)等。

近作は「Under Construction」(2016)「旧那古野小学校施設活用事業」(2019)「INN THE PARK 福岡」(2022)など。近著に『民間主導・行政支援の公民連携の教科書』(学芸出版、2019、共著)、『テンポラリーアーキテクチャー：仮設建築と社会実験』(学芸出版、2020、共著)など。

お問合せ先

瀬戸内市企画振興課 TEL 0869-22-1031 / E-mail kikaku@city.setouchi.lg.jp

休憩時間に換気をしますので、ご協力よろしくお願いします。

第2部 パネルディスカッション

瀬戸内市のランドデザインを考える

ゲストパネリストプロフィール



沖 陽子氏 (岡山県立大学理事長・学長)

兵庫県生まれ。1979年京都大学大学院農学研究所博士課程を単位取得退学し、同4月岡山大学農学生物研究所に助手として採用され、その後、同大学農学部、環境理工学部、大学院環境生命科学研究所教授を経て、現在は岡山県立大学にて理事長兼学長を務めている。農学博士。専門分野は雑草科学と水域環境管理学で、環境修復に関する実証研究にて雑草を環境植物として活用し、人間と共存できる社会の実現に努めている。



氏原 岳人氏 (岡山大学学術研究院環境生命科学学域 准教授)

高知県生まれ。岡山大学大学院環境学研究所博士後期課程修了。日本学術振興会特別研究員(DC1)、ポर्टランド州立大学客員研究員などを経て、2016年より現職。博士(環境学)。専門は都市・地域計画学。人口減少下の持続可能な都市構造やマネジメント手法について土地利用解析や交通行動分析を用いて研究するほか、地元岡山の多彩なメンバーとともに地域課題の解決に取り組む。国土交通省や地方自治体の都市や交通に関する委員なども歴任。



弥田 俊男氏 (岡山理科大学工学部建築学科 准教授)

愛知県生まれ。1996年京大工学部建築学科卒業、1998年京都大学大学院工学研究科建築学専攻修了。1998～2011年限研吾建築都市設計事務所。2011年弥田俊男設計建築事務所を設立、岡山理科大学建築学科准教授に就任。「春日大社国宝殿」が平成29年度耐震改修優秀建築表彰「国土交通大臣賞・耐震改修優秀建築賞」受賞、第28回BELCA賞受賞。



連携プログラム 同日開催!!